

償還 運用報告書 (全体版)

新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/海外/債券	
信託期間	2012年11月30日から2019年9月19日までです。 なお、クローズド期間はありません。	
運用方針	<p>ファンド・オフ・フランス方式の運用により、B B +格 (S & P グローバル・レーティング) 以下またはB a 1格 (ムーディーズ・インベスターズ・サービシズ・インク) 以下の格付けが付与されている米ドル建ての新興国の高利回り事業債 (以下「ハイイールド社債」といいます。) を中心に投資を行います。米ドル建ての新興国ソブリン債 (投資適格ソブリン債、ハイイールドソブリン債) および新興国投資適格社債に投資を行う場合があります。</p> <p>投資対象とする円建ての外国投資信託である「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」では、保有する米ドル建て資産に対して、原則として対円で為替ヘッジを行うため、為替変動リスクの低減が図られます。</p> <p>外国投資信託受益証券への運用指図に関する権限を、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社に委託します。</p>	
主要投資対象	新興国ハイイールド債券ファンドAコース (為替ヘッジあり)	円建ての外国投資信託である「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」受益証券および円建ての国内籍の投資信託である「MH AM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)	主に米ドル建ての新興国のハイイールド社債を投資対象とします。なお、米ドル建ての新興国ソブリン債 (投資適格ソブリン債、ハイイールドソブリン債) および新興国投資適格社債に投資を行う場合があります。
	MH AM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	新興国ハイイールド債券ファンドAコース (為替ヘッジあり)	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外債建資産への直接投資は行いません。
	エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)	株式への投資は、社債権者割当等により取得するものに限り、その投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
	MH AM短期金融資産マザーファンド	外債建資産への投資は行いません。株式への投資は行いません。
分配方針	第4期以降の毎期 (原則として毎月19日)、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売価益 (評価益を含みます。) 等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。	

第77期 <決算日 2019年4月19日>
 第78期 <決算日 2019年5月20日>
 第79期 <決算日 2019年6月19日>
 第80期 <決算日 2019年7月19日>
 第81期 <決算日 2019年8月19日>
 第82期 <償還日 2019年9月19日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり)」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

お知らせ

収益分配金のお知らせ

決 算 期	1 万口当たり分配金 (税込み)
第 77 期	20円
第 78 期	20円
第 79 期	20円
第 80 期	20円
第 81 期	20円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において各決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合のお手取り分配金は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)

6,421円56銭

普通分配金および償還時の差益（譲渡益）に対する税率について

	所得税	復興特別所得税	地方税	計
個人の受益者	15%	0.315%	5%	20.315%
法人の受益者	15%	0.315%	—	15.315%

※2037年12月31日までは所得税の額に対し2.1%の金額が復興特別所得税として徴収されます。

※個人の受益者が有する当該受益権のうちNISA（ニーサ、少額投資非課税制度）の適用を受けているものについては非課税となります。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			J PモルガンCEMB I ブロード・ハイイールド指数 (円ヘッジベース)		エマージング・ハイ・ イールド・ボンド・ ファンド (円クラス) 組入比率	債券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	騰落率			
第10 作成期	53期 (2017年4月19日)	円 6,732	円 30	% 1.0	12,579	% 1.3	% 99.6	% 0.1	百万円 870
	54期 (2017年5月19日)	6,732	30	0.4	12,599	0.2	99.8	0.1	868
	55期 (2017年6月19日)	6,717	30	0.2	12,672	0.6	99.8	0.1	835
	56期 (2017年7月19日)	6,655	30	△0.5	12,707	0.3	99.7	0.1	826
	57期 (2017年8月21日)	6,688	30	0.9	12,827	0.9	99.7	0.1	829
	58期 (2017年9月19日)	6,827	30	2.5	12,986	1.2	99.7	0.1	831
第11 作成期	59期 (2017年10月19日)	6,846	30	0.7	13,065	0.6	99.7	0.1	774
	60期 (2017年11月20日)	6,793	20	△0.5	13,022	△0.3	99.7	0.1	725
	61期 (2017年12月19日)	6,811	20	0.6	13,039	0.1	99.6	0.1	698
	62期 (2018年1月19日)	6,813	20	0.3	13,116	0.6	99.7	0.2	675
	63期 (2018年2月19日)	6,697	20	△1.4	12,987	△1.0	99.5	0.1	657
	64期 (2018年3月19日)	6,640	20	△0.6	12,964	△0.2	99.5	0.2	640
第12 作成期	65期 (2018年4月19日)	6,614	20	△0.1	12,900	△0.5	99.5	0.2	622
	66期 (2018年5月21日)	6,369	20	△3.4	12,594	△2.4	99.7	0.2	584
	67期 (2018年6月19日)	6,224	20	△2.0	12,429	△1.3	99.5	0.2	533
	68期 (2018年7月19日)	6,319	20	1.8	12,526	0.8	99.7	0.2	537
	69期 (2018年8月20日)	6,177	20	△1.9	12,393	△1.1	99.5	0.2	520
	70期 (2018年9月19日)	6,156	20	△0.0	12,376	△0.1	99.7	0.2	485
第13 作成期	71期 (2018年10月19日)	6,255	20	1.9	12,584	1.7	99.6	0.2	481
	72期 (2018年11月19日)	6,183	20	△0.8	12,503	△0.6	99.5	0.2	467
	73期 (2018年12月19日)	6,144	20	△0.3	12,506	0.0	99.4	0.2	458
	74期 (2019年1月21日)	6,248	20	2.0	12,763	2.1	99.4	0.2	463
	75期 (2019年2月19日)	6,328	20	1.6	12,974	1.7	99.4	0.2	465
	76期 (2019年3月19日)	6,366	20	0.9	13,154	1.4	99.5	0.2	446
第14 作成期	77期 (2019年4月19日)	6,361	20	0.2	13,224	0.5	99.5	0.2	440
	78期 (2019年5月20日)	6,311	20	△0.5	13,213	△0.1	99.5	0.2	433
	79期 (2019年6月19日)	6,358	20	1.1	13,381	1.3	99.3	0.2	417
	80期 (2019年7月19日)	6,440	20	1.6	13,546	1.2	99.3	0.3	407
	81期 (2019年8月19日)	6,363	20	△0.9	13,420	△0.9	99.3	0.3	397
		(償還日) 2019年9月19日	(償還価額) 6,421.56		0.9	13,560	1.0	-	-

(注1) 基準価額は1万口当たり (以下同じ)。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

(注4) 参考指数 (J PモルガンCEMB Iブロード・ハイイールド指数 (円ヘッジベース)) は、基準価額への反映を考慮し前営業日の値を用い、設定日 (2012年11月30日) の値を10,000として指数化しています (以下同じ)。

(注5) 債券組入比率は、親投資信託 (MHAM短期金融資産マザーファンド) を通じた実質比率を記載しております (以下同じ)。

(注6) 純資産総額の単位未満は切捨て。

(注7) J PモルガンCEMB Iブロード・ハイイールド指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します (以下同じ)。

当作成期中の基準価額推移

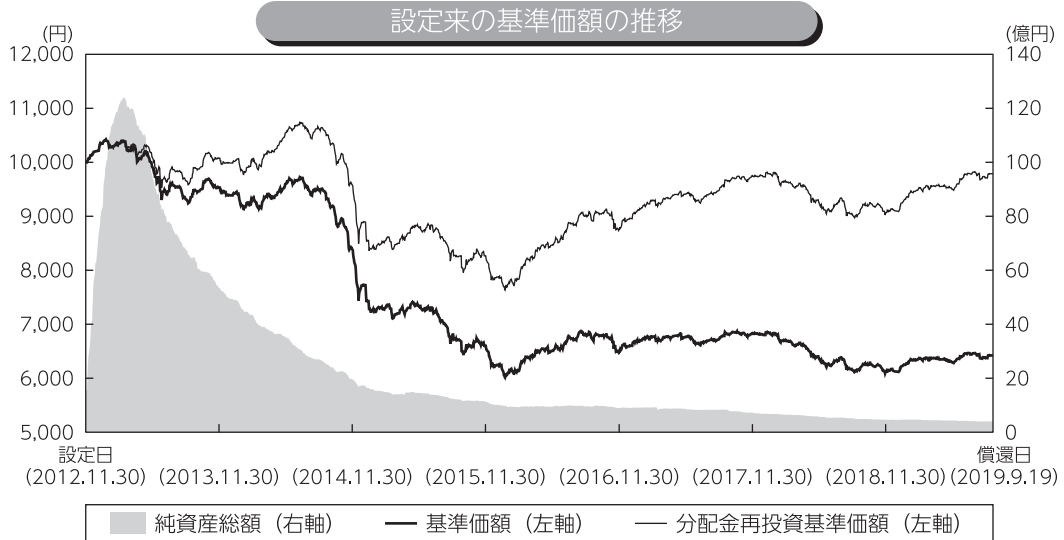
		基準価額		JPモルガンCEMBIブロード・ハイイールド指数(円ヘッジベース)		エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)	
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	組入比率	券率
第77期	(期首)2019年3月19日	6,366	—	13,154	—	99.5	0.2
	3月末	6,331	△0.5	13,129	△0.2	99.1	0.2
	(期末)2019年4月19日	6,381	0.2	13,224	0.5	99.5	0.2
第78期	(期首)2019年4月19日	6,361	—	13,224	—	99.5	0.2
	4月末	6,346	△0.2	13,206	△0.1	99.0	0.2
	(期末)2019年5月20日	6,331	△0.5	13,213	△0.1	99.5	0.2
第79期	(期首)2019年5月20日	6,311	—	13,213	—	99.5	0.2
	5月末	6,295	△0.3	13,209	△0.0	99.2	0.2
	(期末)2019年6月19日	6,378	1.1	13,381	1.3	99.3	0.2
第80期	(期首)2019年6月19日	6,358	—	13,381	—	99.3	0.2
	6月末	6,408	0.8	13,489	0.8	99.2	0.2
	(期末)2019年7月19日	6,460	1.6	13,546	1.2	99.3	0.3
第81期	(期首)2019年7月19日	6,440	—	13,546	—	99.3	0.3
	7月末	6,464	0.4	13,606	0.4	99.1	0.3
	(期末)2019年8月19日	6,383	△0.9	13,420	△0.9	99.3	0.3
第82期	(期首)2019年8月19日	6,363	—	13,420	—	99.3	0.3
	8月末	6,370	0.1	13,405	△0.1	98.9	0.3
	(償還日)2019年9月19日	6,421.56	0.9	13,560	1.0	—	—

(注1) 期末の基準価額は分配金込み。

(注2) 騰落率は各期首比。

設定以来の運用経過 (2012年11月30日から2019年9月19日まで)

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の基準価額に合わせて指数化しています。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示してあります。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

<設定日～第13作成期 (2012年11月30日から2019年3月19日まで)>

基準価額の主な変動要因

主に円建ての外国籍投資信託「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」受益証券への投資を通じて、米ドル建ての新興国ハイイールド社債に投資を行い、対円での為替ヘッジを行った結果、新興国ハイイールド社債市場は上昇しましたが、米ドル売り/円買いの為替ヘッジコストなどから、基準価額は下落しました。

投資環境

●海外債券市況

新興国ハイイールド社債市場は上昇しました。

設定日から2016年2月頃にかけては、新興国ハイイールド社債市場はおおむね横ばいでの推移となりました。米連邦準備制度理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）による金融緩和などが、新興国ハイイールド社債市場の上昇要因となった一方、原油価格が下落し、世界経済の減速懸念が意識されたことなどが、下落要因となりました。

その後2018年2月頃にかけては、原油価格が回復基調を辿ったことや、トランプ米政権による政策期待などを背景に米国株式市場が堅調となったことなどが好感され、上昇しました。期末にかけては、米中貿易摩擦に対する警戒感が意識され、軟調推移となる場面も見られましたが、FRBが利上げを停止したことや米中貿易摩擦に対する過度な懸念が後退したことなどから、上昇しました。

米国国債との利回り格差（スプレッド）は、当該期間を通じてみると縮小しました。

●短期金融資産市況

無担保コール翌日物金利はプラスの水準からマイナスの水準まで低下しました。

2010年10月以降、「包括的な金融緩和政策」を継続していた日本銀行は、2013年4月に「量的・質的金融緩和」を導入し、2014年10月には、その拡大を行いました。この間、無担保コール翌日物金利はプラスの水準で推移を続けました。

その後、日本銀行は、2016年1月に「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を導入し、日本銀行当座預金の残高の一部に△0.1%のマイナス金利を適用したため、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準まで低下しました。以降も、日本銀行によるマイナス金利政策が継続し、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移しました。

■ ポートフォリオについて

● 新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり)

円建ての外国籍投資信託「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

● エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)

主に、米ドル建ての新興国ハイイールド社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指しました。

国別では、中南米の組入を高めとするポートフォリオを維持しました。

業種別では、石油・ガス、情報通信などの組入を高めとするポートフォリオを維持しました。

格付別配分は、BB格とB格を中心としたポートフォリオを維持しました。

債券の組入比率は高位を維持しました。

保有する米ドル建て資産に対して対円での為替ヘッジを行いました。

上記の通り運用を行った結果、基準価額は分配金再投資ベースで1.2%上昇しました。主な変動要因は以下の通りです。

(主な上昇要因)

- ・ 保有する債券価格の上昇
- ・ 債券の利息収入

(主な下落要因)

- ・ 為替ヘッジコストなどの費用

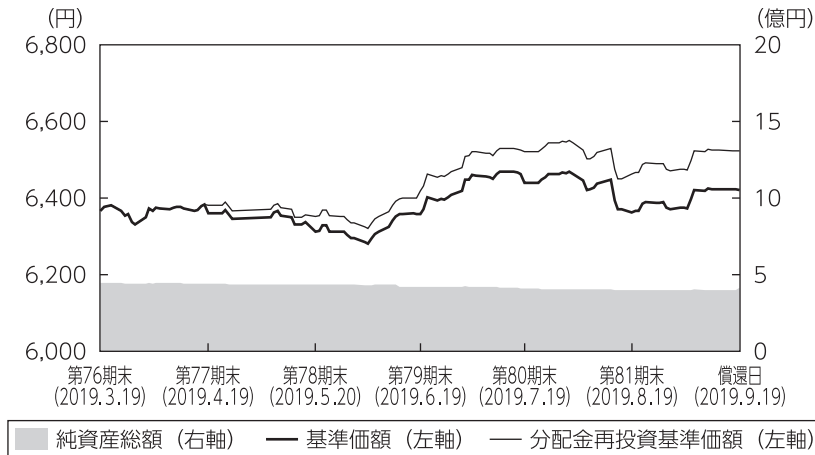
● MHAM短期金融資産マザーファンド

当マザーファンドは、わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指すファンドです。当作成期間中、残存期間が1年以内の短期公社債を中心とした組み入れを継続しました。

上記運用を行った結果、基準価額は上昇しました。日本銀行が2016年1月に「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を導入する以前は、当ファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%以上の水準で推移したことが要因となります。

<第14作成期 (2019年3月20日から2019年9月19日まで)>

■ 基準価額等の推移



第77期首： 6,366円
 償還日： 6,421円56銭
 (既払分配金100円)
 騰落率： 2.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

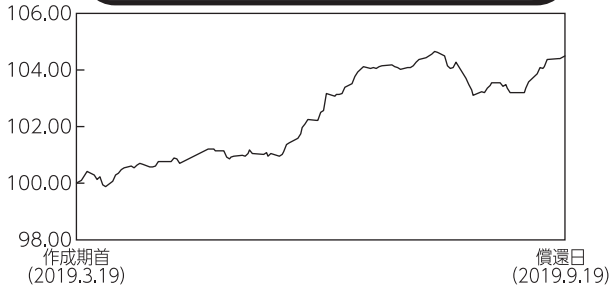
■ 基準価額の主な変動要因

主に円建ての外国籍投資信託「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」受益証券への投資を通じて、米ドル建ての新興国ハイイールド社債に投資を行い、対円での為替ヘッジを行いました。その結果、新興国ハイイールド社債市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

● 海外債券市況

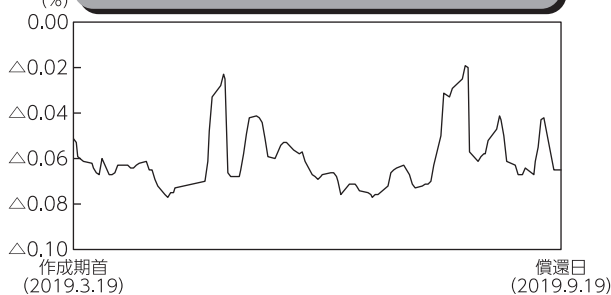
J P モルガン C E M B I ブロード・
ハイイールド指数 (米ドルベース) の推移



(注) 値は前営業日のものを採用し、作成期首の値を100として指数化しています。

● 短期金融資産市況

無担保コール翌日物金利の推移



新興国ハイイールド社債市場は上昇しました。

作成期前半は、米連邦準備制度理事会 (F R B) による早期の利下げ観測が強まったことや、米中の貿易交渉が合意に近づいているとの期待が高まったことなどを受け投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、上昇しました。作成期後半は、米中貿易摩擦が激化するとの懸念や世界経済の減速懸念などから軟調に推移する場面もありましたが、9月以降は米中の貿易協議が進展するとの期待が高まり投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、再び上昇に転じました。

米国国債との利回り格差 (スプレッド) は、作成期を通じてみると拡大しました。

無担保コール翌日物金利は当作成期間中マイナスの水準で推移しました。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。日本銀行当座預金の残高の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する当該政策が継続された結果、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移しました。

■ ポートフォリオについて

● 新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり)

9月上旬までは、円建ての外国籍投資信託「エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)」受益証券を高位に組み入れました。その後は、償還に向けて保有する外国籍投資信託を売却しました。

● エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)

主に、米ドル建ての新興国ハイイールド社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指しました。

国別では、中南米の組入を高めとするポートフォリオを維持しました。

業種別では、石油・ガス、情報通信などの組入を高めとするポートフォリオを維持しました。

格付別配分は、BB格とB格を中心としたポートフォリオを維持しました。

債券の組入比率は高位を維持しました。

保有する米ドル建て資産に対して対円での為替ヘッジを行いました。

上記の通り運用を行った結果、作成期首から保有する外国籍投資信託を全売却するまでに、基準価額は分配金再投資ベースで3.1%上昇しました。主な変動要因は以下の通りです。

(主な上昇要因)

- ・ 保有する債券価格の上昇
- ・ 債券の利息収入

(主な下落要因)

- ・ 為替ヘッジコストなどの費用

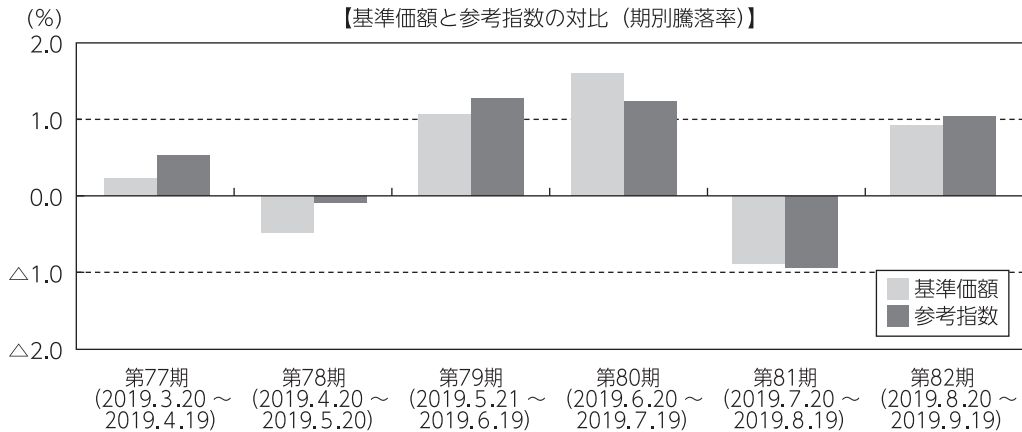
●MHAM短期金融資産マザーファンド

当マザーファンドは、わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指すファンドです。前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債を中心に組み入れ、当作成期間中の債券の組入比率は高位を維持しました。

上記運用を行った結果、基準価額は概ね横ばいとなりました。日本銀行の強力な金融緩和政策により、当ファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%からマイナスの水準で推移したことが要因となります。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

■ 分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■ 分配原資の内訳 (1万口当たり)

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2019年3月20日 ~2019年4月19日	2019年4月20日 ~2019年5月20日	2019年5月21日 ~2019年6月19日	2019年6月20日 ~2019年7月19日	2019年7月20日 ~2019年8月19日
当期分配金 (税引前)	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.313%	0.316%	0.314%	0.310%	0.313%
当期の収益	12円	11円	17円	17円	11円
当期の収益以外	7円	8円	2円	3円	8円
翌期繰越分配対象額	70円	62円	59円	57円	49円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金 (税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金 (税引前)」の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益 (含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

1 万口当たりの費用明細

項目	第77期～第82期 (2019年3月20日 ～2019年9月19日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	41円	
(投信会社)	(17)	(0.271)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(22)	(0.353)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	－	－	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(－)	(－)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(－)	(－)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(－)	(－)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	41	0.641	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

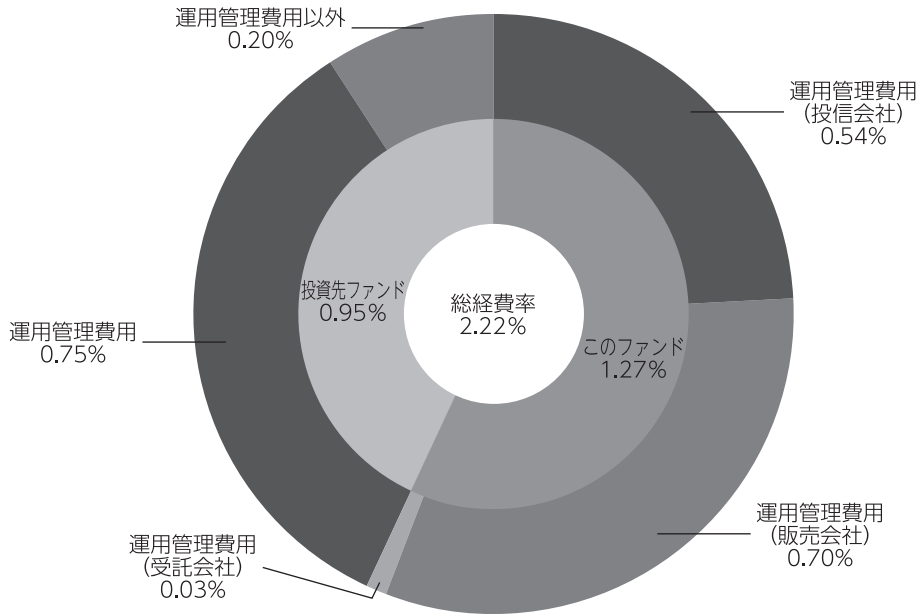
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.22%です。



総経費率 (①+②+③)	2.22%
①このファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資ファンドは、源泉税を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

作成期中の売買及び取引の状況 (2019年3月20日から2019年9月19日まで)

(1) 投資信託受益証券

		第 77 期 ~ 第 82 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国 内	エマージング・ハイ・イールド・ ボンド・ファンド (円クラス)	□ -	千円 -	□ 655,846,865	千円 449,077

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

		第 77 期 ~ 第 82 期			
		設 定		解 約	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
M H A M 短期金融資産マザーファンド		千□ -	千円 -	千□ 1,079	千円 1,103

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2019年3月20日から2019年9月19日まで)

当作成期中における利害関係人との取引状況等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。作成期首（前作成期末）の組入れは以下の通りでした。

(1) 投資信託受益証券

フ ァ ン ド 名	作 成 期 首 (前 作 成 期 末)		
	□ 数	評 価 額	比 率
エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)	□ 655,846,865	千円 443,942	% 99.5
合 計	655,846,865	443,942	99.5

(注1) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	作 成 期 首 (前 作 成 期 末)	
	□ 数	評 価 額
M H A M 短期金融資産マザーファンド	千□ 1,079	千円 1,103

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

2019年9月19日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 412,362	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	412,362	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準 (償還) 価額の状況

2019年4月19日現在 2019年5月20日現在 2019年6月19日現在 2019年7月19日現在 2019年8月19日現在 2019年9月19日現在

項 目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	償 還 時
(A) 資 産	443,685,751円	435,103,138円	419,717,182円	412,140,106円	399,737,239円	412,362,784円
コール・ローン等	4,448,123	2,752,573	3,716,447	3,322,993	4,221,724	412,362,784
投資信託受益証券(評価額)	438,133,865	431,246,694	414,896,864	404,713,134	394,411,536	-
MHAM短期金融資産 マザーファンド(評価額)	1,103,763	1,103,871	1,103,871	1,103,979	1,103,979	-
未 収 入 金	-	-	-	3,000,000	-	-
(B) 負 債	3,404,503	1,845,817	1,780,717	4,637,386	2,464,588	433,154
未払収益分配金	1,384,323	1,373,025	1,314,618	1,265,609	1,248,767	-
未払解約金	1,540,822	-	15,483	2,933,464	779,162	-
未払信託報酬	479,348	472,787	450,608	438,306	436,651	432,251
未 払 利 息	10	5	8	7	8	903
(C) 純資産総額(A-B)	440,281,248	433,257,321	417,936,465	407,502,720	397,272,651	411,929,630
元 本	692,161,844	686,512,803	657,309,218	632,804,568	624,383,954	641,479,140
次期繰越損益金	△251,880,596	△253,255,482	△239,372,753	△225,301,848	△227,111,303	-
償 還 差 損 金	-	-	-	-	-	△229,549,510
(D) 受益権総口数	692,161,844口	686,512,803口	657,309,218口	632,804,568口	624,383,954口	641,479,140口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,361円	6,311円	6,358円	6,440円	6,363円	-
1万口当たり償還価額(C/D)	-	-	-	-	-	6,421円56銭

(注1) 各期末および償還時における1口当たり純資産額

(単位:円)

第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	償還時
0.6361	0.6311	0.6358	0.6440	0.6363	0.642156

(注2) 償還時で、純資産総額が元本を下回っており、その差額は229,549,510円です。

(注3) 作成期首元本額 700,725,458円
 作成期中追加設定元本額 21,841,407円
 作成期中一部解約元本額 81,087,725円

損益の状況

項 目	2019年3月20日から 2019年4月19日まで	2019年4月20日から 2019年5月20日まで	2019年5月21日から 2019年6月19日まで	2019年6月20日から 2019年7月19日まで	2019年7月20日から 2019年8月19日まで	2019年8月20日から 2019年9月19日まで
	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配 当 等 収 益	1,303,089円	1,292,982円	1,265,220円	1,196,134円	1,162,386円	1,441,808円
受 取 配 当 金	1,303,263	1,293,116	1,265,390	1,196,325	1,162,556	1,446,647
受 取 利 息	-	3	2	-	-	-
支 払 利 息	△ 174	△ 137	△ 172	△ 191	△ 170	△ 4,839
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	201,960	△ 2,878,209	3,608,556	5,651,859	△ 4,297,011	2,661,256
売 買 益	4,692,575	1,735,463	5,199,758	10,965,517	352,595	2,664,107
売 買 損	△ 4,490,615	△ 4,613,672	△ 1,591,202	△ 5,313,658	△ 4,649,606	△ 2,851
(C) 信 託 報 酬 等	△ 479,348	△ 472,787	△ 450,608	△ 438,306	△ 436,651	△ 432,251
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,025,701	△ 2,058,014	4,423,168	6,409,687	△ 3,571,276	3,670,813
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△196,005,501	△194,129,698	△188,472,318	△178,137,167	△170,309,282	△174,148,019
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 55,516,473	△ 55,694,745	△ 54,008,985	△ 52,308,759	△ 51,981,978	△ 59,072,304
(配当等相当額)	(5,294,234)	(4,770,646)	(4,042,039)	(3,765,136)	(3,528,017)	(3,150,634)
(売買損益相当額)	(△ 60,810,707)	(△ 60,465,391)	(△ 58,051,024)	(△ 56,073,895)	(△ 55,509,995)	(△ 62,222,938)
(G) 計 (D + E + F)	△250,496,273	△251,882,457	△238,058,135	△224,036,239	△225,862,536	-
(H) 収 益 分 配 金	△ 1,384,323	△ 1,373,025	△ 1,314,618	△ 1,265,609	△ 1,248,767	-
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△251,880,596	△253,255,482	△239,372,753	△225,301,848	△227,111,303	-
償 還 差 損 金 (D + E + F)	-	-	-	-	-	△229,549,510
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 56,000,986	△ 56,243,955	△ 54,140,447	△ 52,498,601	△ 52,481,485	-
(配当等相当額)	(4,809,721)	(4,221,436)	(3,910,577)	(3,575,294)	(3,028,510)	(-)
(売買損益相当額)	(△ 60,810,707)	(△ 60,465,391)	(△ 58,051,024)	(△ 56,073,895)	(△ 55,509,995)	(-)
分 配 準 備 積 立 金	40,570	38,202	3,174	47,659	37,186	-
繰 越 損 益 金	△195,920,180	△197,049,729	△185,235,480	△172,850,906	△174,667,004	-

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 投資信託財産の運用指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要する費用(投資顧問料)として委託者報酬の中から支弁している額275,035円。

(注5) 分配金の計算過程

(単位: 円)

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(a) 配当等収益(費用控除後)	888,734	821,204	1,149,068	1,120,352	726,643
(b) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	-	-	-	-	-
(c) 収益調整金	5,294,234	4,770,646	4,042,039	3,765,136	3,528,017
(d) 分配準備積立金	51,646	40,813	37,262	3,074	59,803
分配可能額(a + b + c + d)	6,234,614	5,632,663	5,228,369	4,888,562	4,314,463
(1万口当たり)	(90)	(82)	(79)	(77)	(69)
収益分配金額	1,384,323	1,373,025	1,314,618	1,265,609	1,248,767
(1万口当たり)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)

(注) (a)配当等収益(費用控除後)および(b)有価証券売買等損益(費用控除後、繰越欠損金補填後)には、各期中に親投資信託が計上した当該金額のうち、当ファンドに相当する金額が含まれています。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年11月30日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年9月19日			資産総額	412,362,784円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	433,154円	
				純資産総額	411,929,630円	
受益権口数	1,562,981,453口	641,479,140口	△921,502,313口	受益権口数	641,479,140口	
元本額	1,562,981,453円	641,479,140円	△921,502,313円	1万円当たり償還金	6,421.56円	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	4,797,765,956円	4,872,954,113円	10,157円	0円	0.0000%	
第2期	9,137,585,270	9,513,103,676	10,411	0	0.0000	
第3期	11,423,299,187	11,785,586,644	10,317	0	0.0000	
第4期	11,903,733,751	12,260,740,373	10,300	60	0.6000	
第5期	11,331,121,633	11,340,374,643	10,008	60	0.6000	
第6期	10,234,137,529	10,343,702,727	10,107	60	0.6000	
第7期	8,985,110,960	8,686,012,406	9,667	60	0.6000	
第8期	8,085,034,655	7,729,592,820	9,560	60	0.6000	
第9期	7,410,738,810	7,013,482,654	9,464	60	0.6000	
第10期	6,845,576,827	6,433,010,277	9,397	60	0.6000	
第11期	6,166,833,002	5,935,458,789	9,625	60	0.6000	
第12期	5,829,691,385	5,563,487,332	9,543	60	0.6000	
第13期	5,382,620,991	5,055,023,685	9,391	60	0.6000	
第14期	5,156,002,341	4,848,587,040	9,404	60	0.6000	
第15期	4,765,281,397	4,393,278,619	9,219	60	0.6000	
第16期	4,317,711,609	3,952,260,216	9,154	60	0.6000	
第17期	4,000,465,630	3,732,287,130	9,330	60	0.6000	
第18期	3,832,604,668	3,623,285,122	9,454	60	0.6000	
第19期	3,382,529,694	3,245,680,567	9,595	60	0.6000	
第20期	3,038,484,031	2,915,680,403	9,596	60	0.6000	
第21期	2,851,316,455	2,694,109,932	9,449	60	0.6000	
第22期	2,689,021,769	2,506,408,408	9,321	60	0.6000	
第23期	2,534,218,240	2,235,355,294	8,821	60	0.6000	
第24期	2,416,983,629	2,051,960,424	8,490	60	0.6000	
第25期	2,243,582,359	1,705,061,462	7,600	60	0.6000	
第26期	2,201,326,423	1,592,353,612	7,234	60	0.6000	
第27期	2,069,534,636	1,508,625,368	7,290	60	0.6000	
第28期	1,960,639,844	1,393,784,636	7,109	60	0.6000	
第29期	1,927,209,312	1,394,782,450	7,237	60	0.6000	
第30期	1,988,674,270	1,461,850,842	7,351	60	0.6000	
第31期	1,965,693,203	1,427,258,395	7,261	60	0.6000	
第32期	1,908,826,416	1,370,939,853	7,182	60	0.6000	
第33期	1,870,357,589	1,282,055,874	6,855	60	0.6000	
第34期	1,793,046,977	1,197,687,059	6,680	40	0.4000	

毎計算期末の状況						
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基 準 価 額	1万口当たり分配金		
				金 額	分 配 率	
第 35 期	1,774,586,112円	1,169,419,682円	6,590円	40円	0.4000%	
第 36 期	1,731,710,254	1,143,946,039	6,606	40	0.4000	
第 37 期	1,645,251,835	1,023,831,746	6,223	40	0.4000	
第 38 期	1,604,391,268	973,155,209	6,066	40	0.4000	
第 39 期	1,523,773,109	934,623,799	6,134	40	0.4000	
第 40 期	1,489,287,374	952,773,471	6,398	40	0.4000	
第 41 期	1,487,051,720	960,480,437	6,459	40	0.4000	
第 42 期	1,449,535,123	944,890,609	6,519	40	0.4000	
第 43 期	1,476,123,051	962,359,692	6,520	40	0.4000	
第 44 期	1,465,459,809	988,173,657	6,743	40	0.4000	
第 45 期	1,425,603,526	976,210,236	6,848	40	0.4000	
第 46 期	1,428,679,656	955,453,040	6,688	40	0.4000	
第 47 期	1,421,601,745	962,081,541	6,768	40	0.4000	
第 48 期	1,392,485,701	903,739,392	6,490	40	0.4000	
第 49 期	1,374,358,556	902,497,326	6,567	40	0.4000	
第 50 期	1,360,763,364	908,089,123	6,673	40	0.4000	
第 51 期	1,355,300,950	910,819,801	6,720	40	0.4000	
第 52 期	1,287,074,096	861,985,824	6,697	30	0.3000	
第 53 期	1,292,548,635	870,111,831	6,732	30	0.3000	
第 54 期	1,289,922,799	868,318,901	6,732	30	0.3000	
第 55 期	1,244,485,656	835,904,728	6,717	30	0.3000	
第 56 期	1,241,590,247	826,314,155	6,655	30	0.3000	
第 57 期	1,240,070,056	829,323,524	6,688	30	0.3000	
第 58 期	1,218,203,612	831,616,166	6,827	30	0.3000	
第 59 期	1,131,785,507	774,790,706	6,846	30	0.3000	
第 60 期	1,068,536,071	725,904,684	6,793	20	0.2000	
第 61 期	1,026,145,522	698,893,390	6,811	20	0.2000	
第 62 期	991,696,475	675,634,841	6,813	20	0.2000	
第 63 期	981,521,455	657,309,992	6,697	20	0.2000	
第 64 期	964,435,537	640,430,713	6,640	20	0.2000	
第 65 期	940,899,177	622,280,412	6,614	20	0.2000	
第 66 期	917,631,798	584,476,728	6,369	20	0.2000	
第 67 期	857,528,739	533,766,813	6,224	20	0.2000	
第 68 期	851,356,777	537,944,353	6,319	20	0.2000	
第 69 期	842,410,299	520,330,104	6,177	20	0.2000	
第 70 期	788,705,610	485,496,969	6,156	20	0.2000	
第 71 期	770,585,904	481,993,886	6,255	20	0.2000	
第 72 期	755,863,206	467,367,950	6,183	20	0.2000	
第 73 期	746,951,788	458,924,073	6,144	20	0.2000	
第 74 期	741,329,150	463,204,971	6,248	20	0.2000	
第 75 期	735,643,308	465,522,291	6,328	20	0.2000	
第 76 期	700,725,458	446,086,237	6,366	20	0.2000	

毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基 準 価 額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 77 期	692,161,844円	440,281,248円	6,361円	20円	0.2000%
第 78 期	686,512,803	433,257,321	6,311	20	0.2000
第 79 期	657,309,218	417,936,465	6,358	20	0.2000
第 80 期	632,804,568	407,502,720	6,440	20	0.2000
第 81 期	624,383,954	397,272,651	6,363	20	0.2000

<ご参考>

組入れ投資信託証券の内容

■エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド

(1) 投資信託証券の仕組み

ファンド名 (クラス)	エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円クラス)
形態	ケイマン籍円建て外国投資信託/オープン・エンド型
信託期間	原則として150年 (早期に償還される場合があります。)
運用目的	主に米ドル建ての新興国のハイイールド社債を投資対象として分散投資を行い、値上がり益とインカムゲインからなるトータルリターンの最大化を追求します。
投資方針	<ol style="list-style-type: none"> 主に米ドル建ての新興国のハイイールド社債を投資対象とします。 <ul style="list-style-type: none"> 原則として、純資産総額の70%以上を米ドル建ての新興国のハイイールド社債に投資します。 投資するハイイールド社債については、主としてBB+格 (S&Pグローバル・レーティング) 以下またはBa1格 (ムーディーズ・インバスターズ・サービス・インク) 以下の格付けが付与されている社債、あるいは運用会社により同等の品質を有すると決定された格付けをもたない社債とします。 米ドル建ての新興国のソブリン債券 (投資適格ソブリン債券、ハイイールドソブリン債券) および投資適格社債への投資割合は、原則として純資産総額の30%以内とします。 新興国の債券への投資にあたっては、独自の調査分析に基づき、国別配分、セクター配分、個別銘柄選定等を行います。 米ドル建て資産について、原則として米ドル売り・円買いの為替取引を行います。 当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市場動向等に急激な変化が生じたときまたは予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに残存元本が運用に支障をきたす水準となったとき等やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。
決算日	年1回 (12月31日)
収益分配	毎月、原則として配当等収益、売買益 (評価益を含みます。) 等 (これらに米ドルと円の短期金利差を基に計算される損益相当額を加算した額) より分配を行うことを基本とし、運用会社と協議の上、受託会社の判断により分配額を決定します。ただし、必要と認められる場合は、分配対象額の範囲をこれに限定しません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 信託財産の総資産の50%以上を金融商品取引法第2条第1項に定義される「有価証券」に投資します。ただし、運用開始直後、大量の解約が予想される場合または運用会社がコントロールすることができないその他の状況が予想される場合を除きます。 有価証券の空売りは行いません。 原則として信託財産の純資産総額の10%を超える資金借入は行いません。ただし、合併等により、一時的に10%を超える場合を除きます。 流動性に欠ける資産 (私募株式、非上場株式、流動性の乏しい証券化関連商品等) への投資割合は、信託財産の純資産総額の15%以下とします。 株式への投資は、社債権者割当等により取得するものに限りに、その投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
費用等	運用管理費用等：純資産総額に対し、年0.52%程度 その他費用等：信託財産に関する租税/組入有価証券売買の際に発生する売買手数料/信託事務の処理に要する費用/信託財産の監査に要する費用/法律関係の費用およびファンド設立に係る費用/借入金の利息および立替金の利息等 ※運用管理費用等には、年次等による最低費用等が設定されているものがあり、信託財産の純資産総額によっては、上記の率を超える場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
受託会社	CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド
運用会社	ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー
副運用会社	ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド* *ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーは、外国投資信託の円クラスに対して行う為替取引 (原則として米ドル売り、円買い) をレグ・メイソン・グループのウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド (英国ロンドン) に委託します。
事務管理会社 保管会社	ミズホ・バンク (US A)

※ 当ファンドでは、計算期間終了後の財務諸表について独立した監査法人の監査を受けることを定めています。

(2) 包括利益計算書

2017年12月31日に終了した年度（日本円で表示）

	2017年12月31日に 終了した年度
投資収益	
利息収益	¥ 194,045,551
損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び先物為替予約にかかる未実現評価益の純変動	742,475,939
損益を通じて公正価値で測定される金融資産における純実現損失	(671,487,902)
デリバティブ通貨取引にかかる純実現利益	32,646,886
その他収益	103,244
利益合計	<u>297,783,718</u>
費用	
投資運用報酬	13,836,932
管理報酬	6,036,663
監査報酬	5,043,164
受託報酬	2,266,266
保管報酬	1,323,327
その他費用	1,158,109
営業費用合計	<u>29,664,461</u>
純営業利益	<u>268,119,257</u>
金融費用	
ユニット保有者に対する分配金	<u>(324,479,994)</u>
ユニット保有者に帰属する営業活動及び包括利益合計による純資産の純（減少）／増加	<u>¥ (56,360,737)</u>

(3) ユニット保有者に帰属する純資産変動計算書

2017年12月31日に終了した年度（日本円で表示）

	ユニット保有者に 帰属する純資産合計
2016年12月31日現在の残高	3,670,611,483
期中に発行したユニット	315,325,554
期中に償還したユニット	(1,591,457,393)
期中におけるユニット保有者に帰属する営業活動及び包括利益合計による純資産の純減少	(56,360,737)
2017年12月31日現在の残高	¥ 2,338,118,907

(4) 先物為替予約

2017年12月31日に終了した年度

未決済の先物為替予約の要約は以下の通りである。

	2017年12月31日	
	未実現利益	未実現損失
クラスJ P Y 固有	¥ -	¥ (1,554,962)
2クラスMF 固有	10,145	(277,751)
2クラスS F 固有	226	(26,516)
ファンド共通	-	(6,059)
	¥ 10,371	¥ (1,865,288)

未決済の先物為替予約の満期日は、2018年1月5日から2018年1月17日の期間である。

(5) 投資明細表 (未監査)

2017年12月31日

数量	有価証券明細	償却原価	公正価値	純資産価額構成比
社債				
300,000	AEROPUERTOS DOMI 6.750% 03/30/29	¥34,207,498	¥37,132,256	1.59%
475,000	BAHIA SUL HLDGS 5.750% 07/14/26 REGS	47,420,558	58,222,871	2.49%
200,000	BANISTMO SA 3.650% 09/19/22 REGS	21,934,199	22,126,713	0.95%
300,000	BBVA COLOMBIA S 4.88% 04/21/25	35,769,713	35,062,312	1.50%
200,000	BORETS FIN 6.500% 04/07/22 REGS	22,107,001	24,054,380	1.03%
660,000	BRASKEM AMERICA 7.125% 07/22/41 REGS	63,269,001	88,661,182	3.79%
370,000	CEMEX SAB 6.125% 05/05/25 REGS	38,666,902	44,577,295	1.91%
200,000	CERRO DEL AGUILA 4.125% 08/16/27 REGS	21,974,398	22,361,025	0.96%
320,000	CHANDRA ASRI PET 4.950% 11/08/24 REGS	35,918,507	35,527,503	1.52%
240,000	COCA-COLA ICECEK 4.215% 09/19/24 REGS	26,379,601	27,514,564	1.18%
340,000	COMCEL TRUST 6.875% 02/06/24	41,054,554	39,810,442	1.70%
330,000	COUNTRY GARDEN 7.50% 03/09/20	39,903,981	38,823,226	1.66%
200,000	ECOPETROL SA 5.88% 05/28/45	17,685,735	23,082,008	0.99%
360,000	EVRAZ GROUP SA 6.750% 01/31/22	37,711,401	44,258,202	1.89%
200,000	GRUPO CEMENTOS C 5.250% 06/23/24 REGS	22,336,002	22,896,338	0.98%
300,000	INRETAIL SHOP MA 6.500% 07/09/21 REGS	35,440,204	35,358,019	1.51%
600,000	ITAU UNIBANCO/K 5.650% 03/19/22	68,717,533	70,901,910	3.03%
320,000	LISTRINDO CAP 4.950% 09/14/26 REGS	32,539,201	36,588,720	1.56%
200,000	LUKOIL INTL FIN 4.750% 11/02/26 REGS	23,679,048	23,684,325	1.01%
360,000	MARFRIG HLDG EUR 8.000% 06/08/23 REGS	39,178,945	42,429,622	1.81%
390,000	MILLICOM INTL 6.000% 03/15/25 REGS	43,542,510	46,844,094	2.00%
200,000	MINEJESA CAPITAL 5.625% 08/10/37	22,013,001	24,064,158	1.03%
280,000	MYRIAD INTL HOLDINGS 5.50% 07/21/25	34,545,869	34,416,391	1.47%
280,000	PAMPA ENERGIA 7.500% 01/24/27 REGS	31,370,798	34,700,616	1.48%
1,750,000	PETROBRAS GLBL FIN. 6.85% 06/05/20115	145,981,779	190,484,109	8.15%
1,264,000	PETROBRAS GLOB 5.299% 01/27/25 REGS	118,930,746	142,994,756	6.12%
200,000	PHOSAGRO BOND FU 3.950% 11/03/21 REGS	22,176,000	22,740,993	0.97%
200,000	RAIZEN FUELS 5.300% 01/20/27 REGS	22,805,002	23,629,464	1.00%
700,000	ROSNEFT OIL CO 4.20% 03/06/22	76,869,773	79,705,530	3.41%
1,000,000	SBERBANK FXtoVA 02/26/24	104,427,641	114,694,597	4.91%
200,000	SEVERSTAL OAO 5.900% 10/17/22 REGS	21,905,420	24,973,153	1.07%
200,000	TBG GLOBAL PTE 5.250% 02/10/22	22,913,812	23,067,476	0.99%

数量	有価証券明細	償却原価	公正価値	純資産価額構成比
社債 (続き)				
300,000	TC ZIRAAT BANKAS 5.125% 05/03/22 REGS	¥33,083,377	¥33,595,711	1.44%
200,000	TC ZIRAAT BANKAS 5.125% 09/29/23 REGS	22,358,002	22,001,649	0.94%
350,000	TURK TELEKOM 4.88% 06/19/24	37,213,724	40,193,103	1.72%
420,000	ULTRAPAR INTL 5.250% 10/06/26 REGS	41,874,373	48,219,517	2.06%
370,000	VALE OVERSEAS 6.250% 08/10/26	37,479,152	48,391,060	2.07%
300,000	VIMPELCOM HLDGS 5.95% 02/13/23	29,200,982	36,414,112	1.56%
300,000	VIMPELCOM HLDGS 7.50% 03/01/22	29,579,541	38,467,159	1.65%
280,000	VOLCAN CIA MINERA SA 5.38% 02/02/22	28,341,614	33,119,100	1.42%
350,000	VTR FIN BV 6.88% 01/15/24	42,385,720	41,694,581	1.78%
340,000	YPF SOCIEDAD ANO 8.500% 03/23/21 REGS	37,874,303	43,414,183	1.86%
100,000	YPF SOCIEDAD ANONIMA 8.75% 04/04/24	11,791,248	12,966,015	0.55%
		<u>1,724,558,369</u>	<u>1,933,864,440</u>	<u>82.71%</u>
国債				
200,000	ARAB REP EGYPT 6.125% 01/31/22 REGS	22,661,002	23,615,383	1.01%
330,000	ARGENTINA 6.875% 04/22/21 WI	36,073,952	40,552,733	1.73%
200,000	GHANA REP OF 9.250% 09/15/22	20,827,940	25,588,785	1.10%
200,000	IVORY COAST-PDI 6.125% 06/15/33	21,751,988	22,967,059	0.98%
330,000	PROV BUENOS AIRE 9.125% 03/16/24	36,786,306	43,587,101	1.86%
400,000	REP OF NIGERIA 7.875% 02/16/32 REGS	47,329,305	51,043,968	2.18%
300,000	REP OF SRI LANKA 6.200% 05/11/27 REGS	33,814,502	35,745,614	1.53%
300,000	REPUBLIC OF ECUA 10.750% 03/28/22 REG	35,544,078	39,582,394	1.70%
230,000	REPUBLIC OF ECUADOR 7.95% 06/20/24	20,797,064	27,626,004	1.18%
200,000	SENEGAL REP OF 6.250% 05/23/33	22,601,000	23,847,014	1.02%
		<u>298,187,137</u>	<u>334,156,055</u>	<u>14.29%</u>
投資有価証券合計		<u>¥2,022,745,506</u>	<u>¥2,268,020,495</u>	<u>97.00%</u>
負債差し引き後その他資産			<u>¥70,098,412</u>	<u>3.00%</u>
純資産合計			<u>¥2,338,118,907</u>	<u>100.00%</u>

－ 運用報告書（全体版） －

MHAM短期金融資産マザーファンド

第19期

決算日：2019年7月1日

(計算期間：2018年7月3日～2019年7月1日)

「MHAM短期金融資産マザーファンド」は、2019年7月1日に第19期決算を行いました。

ここに当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

■マザーファンドの仕組み

信託期間	2000年7月28日から無期限です。
運用方針	わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指します。
投資対象	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
15期 (2015年6月30日)	10,221	0.029	10,176.83	0.068	0.011	92.4	-	427
16期 (2016年6月30日)	10,226	0.049	10,180.29	0.034	△0.064	98.1	-	254
17期 (2017年6月30日)	10,222	△0.039	10,175.57	△0.046	△0.069	99.0	-	254
18期 (2018年7月2日)	10,225	0.029	10,170.21	△0.053	△0.074	92.3	-	200
19期 (2019年7月1日)	10,228	0.029	10,164.03	△0.061	△0.071	93.8	-	181

(注1) 基準価額は1万円当たり(以下同じ)。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

(注3) 無担保コール翌日物累積指数は2000年7月27日を10,000とし、無担保コール翌日物金利の収益を指数化したものです(小数第3位四捨五入)(以下同じ)。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率(以下同じ)。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

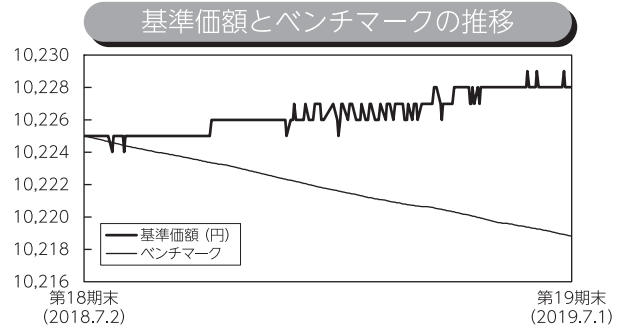
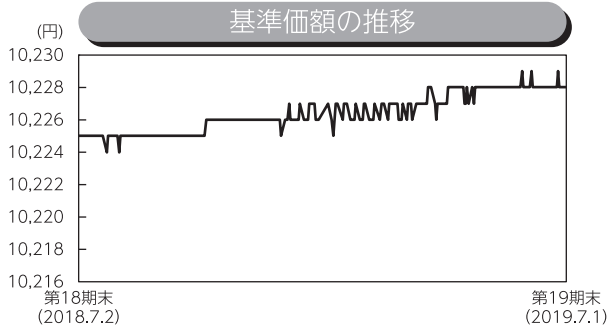
当期中の基準価額と市況推移

	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券 組入比率	債券 先物比率	
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首)2018年7月2日	円	%		%	%	%	%	
	10,225	-	10,170.21	-	△0.074	92.3	-	
第 19 期	7月末	10,225	0.000	10,169.64	△0.006	△0.065	89.6	-
	8月末	10,225	0.000	10,169.13	△0.011	△0.055	89.5	-
	9月末	10,225	0.000	10,168.67	△0.015	△0.064	91.4	-
	10月末	10,226	0.010	10,168.13	△0.020	△0.068	91.3	-
	11月末	10,225	0.000	10,167.54	△0.026	△0.062	94.6	-
	12月末	10,226	0.010	10,167.01	△0.031	△0.055	85.6	-
	2019年1月末	10,227	0.020	10,166.42	△0.037	△0.060	93.4	-
	2月末	10,226	0.010	10,165.99	△0.041	△0.054	93.6	-
	3月末	10,227	0.020	10,165.64	△0.045	△0.060	91.6	-
	4月末	10,228	0.029	10,165.12	△0.050	△0.073	91.6	-
	5月末	10,228	0.029	10,164.58	△0.055	△0.059	89.1	-
6月末	10,228	0.029	10,164.09	△0.060	△0.076	93.8	-	
(期末)2019年7月1日	10,228	0.029	10,164.03	△0.061	△0.071	93.8	-	

(注) 騰落率は対期首比。

当期中の運用経過 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

【基準価額等の推移】



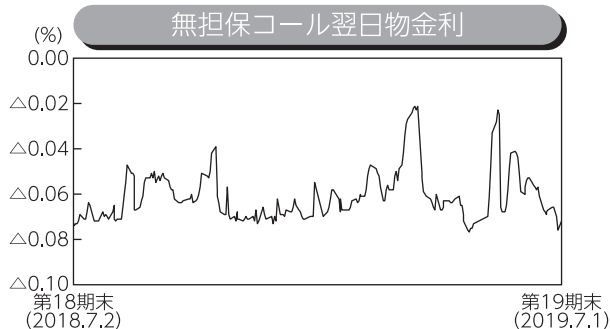
(注) ベンチマーク (無担保コール翌日物累積指数) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

日本銀行の強力な金融緩和政策により、当マザーファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%の水準で推移する中、基準価額は概ね横ばいとなりました。

【投資環境】

● 短期金融資産市況



無担保コール翌日物金利は当期間中マイナスの水準で推移しました。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続しました。日本銀行当座預金の残高の一部に $\Delta 0.1\%$ のマイナス金利を適用すること等を含む当該政策が継続された結果、無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移しました。

【ポートフォリオ】

当マザーファンドは、わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指すファンドです。前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間1年程度までの公社債を中心に組み入れました。当期間中の債券の組入比率は90%程度を中心に推移させ、期末は94%程度としました。

上記運用を行った結果、基準価額は概ね横ばいとなりました。日本銀行の強力な金融緩和政策により、当ファンドの主な投資対象である短期公社債の利回りが概ねゼロ%の水準で推移したことが要因となります。

【組入上位5銘柄】

期首			
順位	銘柄名	償還日	比率
1	平成20年度第5回埼玉県公募公債	2018/11/27	10.4%
2	第161回神奈川県公募公債	2019/3/20	10.1%
3	第346回九州電力社債	2018/10/25	9.1%
4	第16回国際協力機構債券	2018/12/26	8.9%
5	平成20年度第3回千葉県公募公債	2018/7/25	8.5%

期末				
順位	銘柄名	償還日	比率	
1	平成21年度第6回千葉県公募公債	2019/9/25	11.0%	
2	平成21年度第2回北九州市公募公債	2019/12/24	8.7%	
3	平成21年度第10回愛知県公募公債(10年)	2019/10/30	7.8%	
4	平成21年度第1回福井県公募公債	2019/12/25	7.7%	
5	第42回川崎市公募公債(5年)	2019/12/20	7.4%	

(注) 比率は、「MHAM短期金融資産マザーファンド」の純資産総額に対する投資割合。

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率はベンチマークを0.09%上回りました。当期間中、日本銀行の強力な金融緩和政策により、ベンチマークである無担保コール翌日物金利がマイナスの水準で推移した一方、相対的に利回り水準に魅力のある地方債などに投資したことがプラスに寄与しました。

今後の運用方針

<市況の見通し>

引き続き無担保コール翌日物金利はマイナスの水準で推移すると考えます。

日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続すると見込みます。同政策が継続する間、当マザーファンドで投資する残存期間の短い債券の利回りは、引き続き低位の水準で推移すると考えます。

<今後の運用方針>

この見通しのもと、元本の安全性、流動性を勘案し、残存1年以内の短期公社債を中心に投資する方針です。

1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

公社債

	買付額	売付額
国内	千円	千円
地方債証券	163,130	(159,560)
特殊債証券	20,019	(17,700)
社債券(投資法人債券を含む)	—	(18,000)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人との取引状況等 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

当期中における利害関係人との取引状況等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

組入資産の明細

2019年7月1日現在

国内（邦貨建）公社債

A 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	149,950	150,658	82.8	—	—	—	82.8
金 融 債 券	20,000	20,021	11.0	—	—	—	11.0
合 計	169,950	170,680	93.8	—	—	—	93.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) ー印は組入れなし。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

B 個別銘柄開示

銘 柄		当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	平成21年度第5回 京都府公募公債	1.35	7,000	7,045	2019/12/24
	平成27年度第3回 京都府公募公債	0.157	5,000	5,007	2020/6/19
	平成21年度第10回 愛知県公募公債（10年）	1.38	14,200	14,264	2019/10/30
	平成21年度第6回 千葉県公募公債	1.41	20,000	20,066	2019/9/25
	平成21年度第3回 新潟県公募公債	1.47	8,780	8,864	2020/2/26
	平成21年度第3回 京都市公募公債	1.36	6,000	6,039	2019/12/24
	平成21年度第5回 京都市公募公債	1.45	12,350	12,466	2020/2/25
	平成26年度第3回 京都市公募公債	0.184	10,500	10,504	2019/9/26
	第41回 川崎市公募公債（5年）	0.163	10,390	10,393	2019/9/20
	第42回 川崎市公募公債（5年）	0.101	13,400	13,405	2019/12/20
	平成21年度第2回 北九州市公募公債	1.36	15,730	15,832	2019/12/24
	平成21年度第1回 福井県公募公債	1.34	14,000	14,090	2019/12/25
平成21年度第1回 徳島県公募公債	1.55	12,600	12,680	2019/11/29	
小 計			149,950	150,658	
金 融 債 券	い第777号 農林債	0.25	10,000	10,016	2020/2/27
	第299回 信金中金債（5年）	0.2	10,000	10,005	2019/10/25
小 計			20,000	20,021	
合 計			169,950	170,680	

(注) 金額の単位未満は切捨て。

* 株式および新株予約権証券の保有はありません。

投資信託財産の構成

2019年7月1日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 170,680	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,284	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	181,964	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年7月1日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	181,964,737円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	11,019,119
公 社 債 (評価額)	170,680,689
未 収 利 息	242,160
前 払 費 用	22,769
(B) 負 債	26
未 払 利 息	26
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	181,964,711
元 本	177,903,929
次 期 繰 越 損 益 金	4,060,782
(D) 受 益 権 総 口 数	177,903,929口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,228円

(注1) 当期末における1口当たり純資産額 1.0228円

(注2) 期首元本額 195,686,853円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 17,782,924円

(注3) 元本の内訳

MHAMライフ ナビゲーション 2050 9,801円

MHAMライフ ナビゲーション 2040 2,450,020円

MHAMライフ ナビゲーション 2030 5,586,045円

MHAMライフ ナビゲーション 2020 5,880,048円

MHAMライフ ナビゲーション インカム 2,450,020円

米国ハイイールド債券ファンド 円コース 7,903,715円

米国ハイイールド債券ファンド 米ドルコース 8,152,319円

米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース 39,661,041円

米国ハイイールド債券ファンド ブラジルリアルコース 19,627,804円

米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース 921,529円

通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 円コース 3,534,263円

通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 米ドルコース 7,087,354円

通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 豪ドルコース 1,769,440円

通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) ブラジルリアルコース 4,971,163円

みずほグローバルリートファンド 円コース 765,287円

みずほグローバルリートファンド 米ドルコース 1,936,922円

みずほグローバルリートファンド 豪ドルコース 551,925円

みずほグローバルリートファンド 資源国通貨コース 685,606円

新興国ハイイールド債券ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 1,079,264円

新興国ハイイールド債券ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 489,908円

米国厳選成長株集中投資ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 314,857円

米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 7,777,756円

インカムビルダー (毎月決算型) 限定為替ヘッジ 2,247,024円

インカムビルダー (毎月決算型) 為替ヘッジなし 15,171,145円

インカムビルダー (毎月決算型) 世界通貨分散コース 16,955,021円

インカムビルダー (年1回決算型) 限定為替ヘッジ 1,383,912円

インカムビルダー (年1回決算型) 為替ヘッジなし 14,381,689円

インカムビルダー (年1回決算型) 世界通貨分散コース 4,159,051円

損益の状況 (2018年7月3日から2019年7月1日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,968,747円
受 取 利 息	1,983,168
支 払 利 息	△ 14,421
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,903,405
売 買 益	4,451
売 買 損	△1,907,856
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	65,342
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,396,516
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 401,076
(F) 計 (C+D+E)	4,060,782
次 期 繰 越 損 益 金(F)	4,060,782

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。